研究振興局参事官(情報担当)付 保存期間表

	事項	業務の区分	当該業務に係る行政文書の類 型(施行令別表の該当項)	文書の具体例	保存期間	保存期間満了時 の措置
ą	省令の制定又は 牧廃及びその経 韓	制定又は改廃	省令その他の規則の制定又は改廃 のための決裁文書(一の項ホ)	規則案 理由 新旧対照条文 参照条文	20年	移管
	了解及びその経 韓	質問主意書に対する閣議の求め及び国会に対する 各対を の本の他の重 を 会な経緯		答弁書	20年	移管
(:	こよる申合せ及 びその経緯	による申合せに 関する立案の検 討及び他の行政 機関への協議そ	申合せに係る案の検討に関する行政機関協議文書(八の項イ) 他の行政機関との会議に検討のための資料として提出された文書及	各省への協議案 各省質問・意見 各省質問・意見への回答 開催経緯	10年	移管
		の他の重要な経緯	び当該会議の議事が記録された文書を 書その他申合せに至る過程が記録 された文書(八の項ロ)	議事概要・議事録		
0	の得喪及びその経緯	条第3号の許認	許認可等をするための決裁文書その他許認可等に至る過程が記録された文書(十一の項)	開示請求書・開示決定書		以下について移 管(それ以外は 廃棄。以下同 じ。) ・国籍に関する もの
		する審議会等における検討その	不服申立書又は口頭による不服申 立てにおける陳述の内容を録取し た文書(十四の項イ)	不服申立書・審査請求書 録取書	裁決、決定を の他の日に る特定 10年	
			審議会等文書(十四の項ロ)	諮問 議事概要・議事録 配付資料 答申 建議 意見		
			裁決、決定その他の処分をするための決裁文書その他当該処分に至る過程が記録された文書(十四の項ハ) 裁決書又は決定書(十四の項二)	弁明書 反論書 諮問書 意見書 裁決・決定書		
		を当事者とする	訴訟の提起に関する文書(十五の	訴状	訴訟が終結す る日に係る特 一定日以後10 年	
			頃イ) 訴訟における主張又は立証に関す る文書(十五の項ロ)	期日呼出状 答弁書 準備書面 各種申立書 口頭弁論・証人等調書 書証		
			判決書又は和解調書(十五の項 ハ)	判決書 和解調書		

事項	業務の区分	当該業務に係る行政文書の類 型 (施行令別表の該当項)	文書の具体例	保存期間	保存期間満了時 の措置
5 法人の権利義系の得喪及びその経緯			審査案 理由	に限る。) 又 は許認可等の 効力が消滅す	して記録を共有にできる。これでは一世では一世では一世では一世では一世では一世では一世では一世では一世では一世
			開示請求書・開示決定書	開示決定等が される日に係 る特定日以後 5年	て対応し、その 教訓が将よに活 かされるような 以下の特に重等 な政策事項 関するもの
	する重要な経緯	不利益処分をするための決裁文書 その他当該処分に至る過程が記録 された文書 (十二の項)	処分案 処分理由	処分がされる 日に係る特定 日以後5年	以管・電気のなす。びするにの、郵事に業のの公益を必然がある。というでは、そのでは、ののでは、そのでは、そのでは、そのでは、そのでは、そのでは、その
	に関する重要な経緯	交付の要件に関する文書(十三の項イ) 交付のための決裁文書その他交付	交付規則・交付要綱・実施要 領 審査要領・選考基準 募集通知	業が終了する 日に係る特 日以後5年	・補助金等の交付の要件に関す
		に至る過程が記録された文書(十三の項口)	審査案 理由 交付内定 交付申請 交付決定 変更交付決定 補助金等の繰越関係		る文書 ・補助事業等実 績報告書に関す るもの
		補助事業等実績報告書(十三の項ハ)	実績報告書 額の確定		
	する審議会等に おける検討その	不服申立書又は口頭による不服申立てにおける陳述の内容を録取した文書(十四の項イ) 審議会等文書(十四の項ロ)	不服申立書・審査請求書 録取書 諮問 議事概要・議事録	裁決、決定ののは 大のの日 大のの日 1 1 1 1 1 1 1 1 1	管 ・法令の解釈や
			配付資料 答申、建議、意見 建議 意見		でするもの表 ・審議会等の表 きごとに取り とめたもの
		裁決、決定その他の処分をするための決裁文書その他当該処分に至る過程が記録された文書(十四の項ハ)	弁明書 反論書 諮問書 意見書		
		裁決書又は決定書(十四の項二) 訴訟の提起に関する文書(十五の	裁決·決定書 訴状		以下について移
	を当事者とする 訴訟の提起その 他の訴訟に関す る重要な経緯	訴訟における主張立け立証に関す	期日呼出状 答弁書 準備書面 各種申立書 口頭弁論・証人等調書 書証	る日に係る特 一定日以後10 年	管・法令の解釈や その後の政策立 案等に大きな影響を与えた事件 に関するもの
		判決書又は和解調書(十五の項ハ)	判決書 和解調書		

事項	業務の区分	当該業務に係る行政文書の類 型(施行令別表の該当項)	文書の具体例	保存期間	保存期間満了時 の措置
職員の人事に関 する事項	人事院規則で文 書の保存期間を 定める業務			作成の日から 5年	廃棄
	※タ 百钾に ヶ 百	第13条の超過勤務命令簿	超過勤務命令簿	作成の日から 5年3月	
	本を作成・保存する文書	人事院規則9-30(特殊勤務手当) 第34条第1項の特殊勤務実績簿	特殊勤務実績簿	作成の日から 6年	
		人事院規則 9-30(特殊勤務手当) 第34条第 1 項の特殊勤務手当整理 簿	特殊勤務手当整理簿		
		人事院規則 9 -30(特殊勤務手当) 第34条第 2 項の報告の文書等	報告		
		人事院規則9-93(管理職員特別勤 務手当)第4条の管理職員特別勤 務実績簿	管理職員特別勤務実績簿	作成の日から 6年	
		人事院規則9-93(管理職員特別勤 務手当)第4条の管理職員特別勤 務手当整理簿	管理職員特別勤務手当整理簿		
		一般職の職員の勤務時間、休暇等 に関する法律(平成6年法律第33 号。以下「勤務時間法」とい う。)第6条第3項の申告の文書 等	フレックスタイム制の申告簿	取得の日から 3年	
		勤務時間法第6条第3項の割振り の文書等	フレックスタイム制の割振り 簿	作成の日から 3年	
		勤務時間法第13条の2第1項又は 第15条第1項の指定の文書等	代休日指定簿 超勤代休時間指定簿		
			フレックスタイム制の割振り 等の変更に係る申告簿・割振 り簿	作成の日から 3年	
		の明示の文書等	フレックスタイム制適用職員 以外の職員の週休日及び勤務 時間の割振り等の明示の文書		
		人事院規則15-14(職員の勤務時 間、休日及び休暇)第27条第 1 項 の休暇簿	休暇簿		
		間、休日及び休暇) 第16条の3第	超勤代休時間の指定を希望しない旨の申出の文書 代休日の指定を希望しない旨の申出の文書	取得の日から 3年	
		人事院規則15-14(職員の勤務時間、休日及び休暇)第27条第3項の届出の文書等	出産した場合の届出の文書		
			休暇等の事由を確認するため の証明書類		
			休暇等の承認の決定に係る通 知の文書の写し	通知した日か ら3年	
			フレックスタイム制の割振り 等又は週休日の振替等の通知 の文書の写し	通知した日か ら1年	
通達の制定又は	討その他の重要 な経緯(1の項 から6の項まで に掲げるものを 除く。)		告示案	10年	廃棄
	訓令及び通達の 立案の検討その 他の重要な経緯 (1の項から6 の項までに掲げ るもの く。)	(二十の項ロ)	訓令案・通達案	10年	以下について移 管・行政文書管理 規則その他の重 要な訓令及び通 達の制定又は改 廃のための決裁 文書

	事項	業務の区分	当該業務に係る行政文書の類 型(施行令別表の該当項)	文書の具体例	保存期間	保存期間満了時 の措置
8	機構及び定員に 関する事項		機構及び定員の要求に関する文書 並びにその基礎となった意思決定 及び当該意思決定に至る過程が記 録された文書(二十三の項)	大臣指示 政務三役会議の決定 省内調整 機構要求書 >決裁文書は人事課 定員要求書 >決裁文書は人事課 定員合理化計画	10年	移管
9		則法その他の法 律の規定による 報告及び検査そ の他の指導監督 に関する重要な 経緯	指導監督をするための決裁文書その他指導監督に至る過程が記録された文書(二十五の項イ)	報告 検査	5年	移管
		その他独立行政 法人に関する業 務	上記以外の独立行政法人に関する 文書	一般的な照会、事務連絡等	5年	廃棄
10	等における審議	項から9の項ま	国会審議文書(二十九の項) ※各課等で作成した国会答弁はこれに該当、ただし法令改正に係る 答弁は大分類「法律」等に該当するものとして保存	議員への説明 趣旨説明 想定問答 答弁書 国会審議録	10年	以下について移 管 ・大臣の演説に 関するもの ・会期ごとに作 成される想定問 答
			審議会等文書(二十九の項) <u>※審議会(所属の部会等も含</u> <u>む)、懇談会、その他有識者会議</u> 等の文書はこれに該当	開催経緯 諮問 議事概要・議事録 配付資料 中間答申 最終等申 中間報告 最終報告 建議 提言	10年	以管審合(会及政政に関係を議議のの、会がでは、会の機のでは、会のでは関係では、会がでは、ののでは、会がでは、会がでは、会ができるができるができる。等ののののでは、のののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、の
	文書の管理等に 関する事項	文書の管理等	取得した文書の管理を行うための 帳簿(三十一の項) >各課	受付簿	5年	以下について移 管 ・移管・廃棄簿
			決裁文書の管理を行うための帳簿 (三十二の項) >各課	決裁簿	30年	
			文部科学省行政文書管理規則第2 3条第3項に定める廃棄に係る記録 > 各課	文部科学省行政文書管理規則 第23条第3項に基づき廃棄 した行政文書ファイル等の記 録	5年	
			標準文書保存期間基準 >各課		次回の更新ま で	
12			国有財産の取得、維持及び運用に 関する重要な文書	国有財産の所属替に関する文書 行政財産の用途廃止に関する文書 普通財産の貸付、管理委託、 管理委託財産の使用又は収 益、信託又は私権を設定に関する文書 出資に関する文書 特許権等の取得又は管理に関	10年	以管・法令の解釈や ・法後の大きな となり を与えた事と に関するもの
			国有財産法第33条、第35条及び第 36条に規定する報告書	する文書 増減及び現在額報告書 見込現在額報告書 無償貸付状況報告書		

	事項	業務の区分	当該業務に係る行政文書の類 型(施行令別表の該当項)	文書の具体例	保存期間	保存期間満了時 の措置
			国有財産の取得及び運用に関する文書	建物の新築、増築、移築又は 改築に関する文書 国有財産の種別替又は用途変 更に関する文書 行政財産の使用又は収益の許 可、貸付若しくは特許権等の 専用実施権の設定等に関する 文書 国有財産使用承認書 国有財産受渡証書 普通財産の引継に関する文書	5年	
	国内式典に関する事項		文部科学省・国内他機関・団体等 主催式典・会議等の実施に関する 文書	祝辞・弔辞・幹部挨拶文書 依頼文書 会議資料 外部機関への後援名義申請・ 回答・副申	3年	以下について移 ・法令の解釈や その後の政きな 案等を与えた事 に関するもの
14	統計調査に関す る事項		統計の実施に関する経緯が記録された文書 調査票(記録媒体を問わず実査段階において作成・収集されたもの)	事務処理基準調査票	5年 調査規則で定 めている期間 又は調査計画 に定める期間	以 管 ・ ・ を を を を を を を を を を を を を
			統計の集計結果に関する文書	調査報告書	20年	の・の握査査・そ案響に割所運等(や等法の等法の等を関係を対しているのでは、ののでは、ののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、ののでは、ののでは、のでは、
15	国際交流に関する事項		立案の検討に関する会議等、調査研究及び実施結果に関する文書	開催経緯 諮問 議事概要・議事録 配付資料 中間報告、最終報告、建議、 提言 状況調査 ヒアリング 実施結果報告書	10年	以管・そ案響に・助助針及る・にうい 一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、
	項	要な経緯	契約に係る決裁文書及びその他契約に至る過程が記録された文書	仕様書案 協議・調整経緯 交付した適格請求書の写し	契る定 適交はの期度翌をに以約日日 格付提属間) 日経係後がに以 請し供す(のか過る7を係後 求たしる会末らし特年す時年 を又日税年の月日日	
	予算編成(概算 要求)に関する 事項 な典・謝全等本		予算編成、概算要求に関する文書	予算編成、概算要求に関する 資料 担当官説明資料、積算根拠等	5年	廃棄
18	旅費・謝金等査 に関する事項			予算の執行、旅費・謝金等の 支出に関する資料 実施原議 等	5年	廃棄

	事 項	業務の区分	当該業務に係る行政文書の類 型(施行令別表の該当項)	文書の具体例	保存期間	保存期間満了時 の措置
19	委託事業に関す る事項		事業の実施及び結果に関する文書	委託契約書 変更承認申請·変更承認 事業実施報告書 委託額確定通知	5年	廃棄
20	照会・依頼等に 関する事項		書	捜査関係事項照会 弁護士法に基づく照会 定型的・日常的な照会や事務 連絡等	1年未満	廃棄
			委員等の委嘱や就任依頼、講師の 派遣依頼等に対する回答 職員の海外出張に関する文書	委嘱に対する回答 就任依頼に対する回答 派遣依頼に対する回答 派遣依頼に対する回答 パスポート申請、便宜供与等	任期満了日の 日に係る特定 日から1年 1年 3年	
	文部科学者では、 文書管理規則年まれる 本書では、 文書では、 文書では、 ののできる。 な書ができる。 なきまます。 なきまます。 なきまます。 なきまます。 なきまます。 なきまます。 なきままます。 なきまままます。 なきまままます。 なきまままます。 なきまままます。 なきまままます。 なきままままます。 なきままままます。 なきままままままままます。 なきままままままままままままままままままままままままままままままままままま		文部科学省行政文書管理規則において、1年未満の保存期間とすることができる文書	別途、正本・原本が管理されている行と書の写りのでは、 正本・原本が写しを書の写りのでは、 一定型のでは、 一定型を表すをに関すをでは、 一は、 一は、 一は、 一は、 一は、 一は、 一は、 一	1年未満	廃棄